

成育医療研究室 研究課題一覧

室長：片山義規 室員：長坂美和子、谷内昇一郎

2023	研究課題名	研究者
1	食物アレルギーにおける好塩基球活性化試験の有用性について	谷内
2	新生児のアンバウンドビリルビンの日齢による変化に関する後ろ向き観察研究	片山
3	ビリルビン脳症による脳性麻痺症例の周産期経過の分析	片山
4	薬剤アレルギーの発症予測に関する研究 【継続】	谷内
5	福山型筋ジストロフィーのロングリードシークエンサーによる診断法確立と病態解明 【継続】	長坂
6	成育限界週数で出生し積極的治療を受けた児の予後に影響する周産期因子の検討 【継続】	長坂、片山
7	極低出生体重児の発達発育経過に関する検討 【継続】	長坂、片山
8	NICU入院中の新生児に対する口腔ケアの肺炎予防効果 【継続】	片山
9	多発形態異常を認める児の疾患遺伝子および疾患感受性遺伝子同定研究 【継続】	長坂

2022	研究課題名	研究者
1	薬剤アレルギーの発症予測に関する研究	谷内
2	福山型筋ジストロフィーのロングリードシークエンサーによる診断法確立と病態解明 【継続】	長坂
3	成育限界週数で出生し積極的治療を受けた児の予後に影響する周産期因子の検討 【継続】	長坂、片山
4	鶏卵アレルギー患者に対する加熱乾燥粉末（たまごな）を使用した摂取頻度の有効性と安全性の検討 【継続】	谷内
5	極低出生体重児の発達発育経過に関する検討 【継続】	長坂、片山
6	新生児用口腔ケアスポンジによる口腔ケアの細菌数への効果 【継続】	片山
7	NICU入院中の新生児に対する口腔ケアの肺炎予防効果 【継続】	片山
8	多発形態異常を認める児の疾患遺伝子および疾患感受性遺伝子同定研究 【継続】	長坂

2021	研究課題名	研究者
1	福山型筋ジストロフィーのロングリードシークエンサーによる診断法確立と病態解明	長坂
2	成育限界週数で出生し積極的治療を受けた児の予後に影響する周産期因子の検討	長坂、片山
3	鶏卵アレルギー患者に対する加熱乾燥粉末（たまごな）を使用した摂取頻度の有効性と安全性の検討	谷内
4	極低出生体重児の発達発育経過に関する検討 【継続】	長坂、片山
5	新生児用口腔ケアスポンジによる口腔ケアの細菌数への効果 【継続】	片山
6	NICU入院中の新生児に対する口腔ケアの肺炎予防効果 【継続】	片山
7	多発形態異常を認める児の疾患遺伝子および疾患感受性遺伝子同定研究 【継続】	長坂

2020	研究課題名	研究者
1	極低出生体重児の発達発育経過に関する検討	長坂、片山
2	新生児用口腔ケアスポンジによる口腔ケアの細菌数への効果	片山
3	NICU入院中の新生児に対する口腔ケアの肺炎予防効果 【継続】	片山
4	食物誘発性胃腸炎におけるアレルギー特異的リンパ球幼若化反応の有用性の検討 【継続】	谷内
5	多発形態異常を認める児の疾患遺伝子および疾患感受性遺伝子同定研究 【継続】	長坂

2019	研究課題名	研究者
1	在胎26週未満児の人工呼吸器関連肺炎：危険因子と予後	片山
2	NICU入院中の新生児に対する口腔ケアの肺炎予防効果（継続課題）	片山
3	新生児期の黄疸による再入院例の検討	片山
4	在胎27-29週児における生後8週までの経皮ビリルビン基準曲線の作成	片山
5	食物誘発性胃腸炎におけるアレルギー特異的リンパ球幼若化反応の有用性の検討	谷内
6	多発形態異常を認める児の疾患遺伝子および疾患感受性遺伝子同定研究	長坂

2018	研究課題名	研究者
1	在胎22-24週出生児におけるレーザー治療を要する未熟児網膜症の危険因子に関するケース・コントロール研究	片山
2	NICU入院中の新生児に対する口腔ケアの肺炎予防効果（継続課題）	片山
3	新生児期の黄疸による再入院例の検討	片山
4	アンバウンドビリルビンが1.0 $\mu$ g/dL以上に上昇した正常新生児の臨床的特徴	片山
5	多発形態異常を認める児の疾患遺伝子および疾患感受性遺伝子同定研究	長坂
6	在胎22、23週出生児の予後に関する検討	長坂
7	小児遺伝性希少神経筋代謝骨疾患および先天異常症候群の疾患遺伝子及び疾患感受性遺伝子同定研究	長坂
8	ダニ・スギ免疫療法における観察研究	谷内
9	アナフィラキシー症例における観察研究	谷内